

高沢かずもと区政通信



清水町集会所の廃止延期と 清水いこいの家浴室の活用を実現

板橋区議会・平成29年第3回定例会（9月12日告示、10月26日閉会）が開催されました。高沢一基区議は、10月23日、1時間42分間にわたって総括質問を行いました。総括質問は、部長級職員などと一問一答式で質疑するものです。高沢区議は、区政の諸課題について様々な問題提起を行い、前向きな答弁を引き出すとともに、多くの提案を実現させました！



■ 清水町集会所の廃止延期について

板橋区は「平成28年度から30年度までに清水町集会所を廃止して防災倉庫にする」としていましたが、高沢区議は昨年3月の総括質問で「平成25年に1055万円もかけて改修をしている。集会所は2階であり、防災倉庫としては不十分。税金のムダづかいとしないためにも、地域の要望を聞き、せめて建物の寿命までは廃止を延期して欲しい」と主張。今回の質問で「30年度までの廃止はない」と理解してよいか」とただしたところ、区民文化部長は「30年度までに廃止ということは難しい。廃止延期を検討する」と実質的廃止延期の答弁を引き出すことができました。



■ 清水いこいの家の浴室設備の活用について

昨年3月の総括質問で「清水いこいの家の浴室は、平成21年完成の新しくきれいな設備であり介護予防事業などで活用を」と提案しましたが、板橋区は「いこいの家入浴事業の廃止にともない清水いこいの家の浴室も洋室化する」と答弁していました。その後、引き続き要望し、改めて質問したところ、健



康いきがい部長は「一般高齢者向けの介護予防事業をここで実施し、浴室を有効活用する」と答弁し、洋室化の方針を転換させることができました。今後、早期の活用を求める



■ ジェグテック等の周知・活用について

中小企業と大企業などを結びつける国の商談支援のシステム「ジェグテック」の周知について、ホームページでのリンクを提案したところ、産業経部長は「産業振興公社のホームページにリンクはる」と答弁し、提案が実現することになりました

■ 様々な問題提起や議論を展開！

他にも、「1、区民の利便性向上のためマイナンバーカードの活用を！」

マイキープラットフォームの活用、ICT推進・活用計画の見直し、本庁舎等へのマルチメディア端末の設置、「2、中小企業・町工場を気にする支援拡充を！」マッチング支援の現状のづくり企業活性化専門員の拡充、中小企業職金共済の加入支援、「3、清水地域の公共施設のムダのない活用を！」旧清水図書館の解体と地活用、「4、投票率向上のため積極的な施策を開く！」選挙区割り変更に伴う対応、共通投票の設置、タッチパネル式電子投票の導入、「生活保護受給者の介護についての研究を！」介の現状、特別養護老人ホームへの入所、「6、少年が全国大会等に出場する際の支援拡充を！」現状の板橋区の支援、東京オリンピックに向け体育振興策としての拡充」を取り上げました。

しくは、板橋区議会WEBで会議録をご覧下されば幸いです。

